

# 昭和40年から平成（現在）

昭				和	
30年前					
44年	45年	47年	48年	49年	51年
<ul style="list-style-type: none"> <li>・集中豪雨で大きなひがいが出た。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お祭りの日がどの地区も九月五日に決められた。</li> </ul> <p>45年人口 6,511人</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・田代鉾山が仕事を始めた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・横田鉾山が閉山した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・田代鉾山が閉山した。</li> <li>・奥只見国際スキー場ができた。</li> <li>・国道二五二号線が小出まで開通した。</li> <li>・沼沢湖水まつりが始まった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・只見線蒸気機関車が廃止された。</li> </ul> <p>50年人口 5,218人</p>



昭和44年8月には集中豪雨にみまわれ、大きな被害がでました。鉄砲水があれくるい、山津波が家をおしつぶし、人をのみこみました。滝沢川・山入川・野尻川などがはんらんし、濁流がうずをまいて流れました。そして、橋が流され、道路や鉄道線路はズタズタになってしまいました。




あれくるい濁沢の鉄砲水

〈お年よりのお話〉

何週間も雨がつづいた。

川上から小屋が流れてきたり、うら山がくずたりした。一生のうちで一番おっかながったなあ。



- 死んだ人 ..... 8人
- 重傷者 ..... 5人
- こわれたり流された家 ..... 53軒
- 床上床下浸水 ..... 307軒